

令和4年7月13日

御担当者 様

千葉県教育庁企画管理部教育総務課

令和4年度千葉県立博物館等職員採用選考考査受験案内について（送付）

千葉県教育委員会では、別添「受験案内」のとおり、千葉県立博物館等職員〔学芸員（歴史系・自然系（地質学・動物学））、文化財技術（埋蔵系）〕の採用選考考査を実施いたします。

つきましては、受験案内一式を送付いたしますので、貴学関係学生に周知していただきますよう、お願いいたします。

<ホームページ>

千葉県総務部人事課 <https://www.pref.chiba.lg.jp/cj-jinji/index.html>
千葉県教育委員会 <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/bunkazai/>

【 担 当 】

千葉県教育庁企画管理部教育総務課

人事給与室人事班 石川 整

〒260-8662

千葉県千葉市中央区市場町1-1

TEL 043-223-4143

FAX 043-222-3469

メール kysoul0@mz.pref.chiba.lg.jp

令和4年度

千葉県立博物館等職員採用選考考査 受験案内

受付期間 令和4年7月13日(水)～令和4年8月3日(水)
1次選考 令和4年8月30日(火)
2次選考 令和4年10月7日(金) (予定)

千葉県総務部人事課
千葉県教育委員会

1 選考職種、採用予定人員、職務内容

職 種	専門分野		採用予定 人員	職 務 内 容
学芸員	歴 史 系		1名	博物館等において、資料の収集、保管、展示及び調査研究、教育普及その他専門的業務に従事します。(※1)
	自然系	地質学	1名	
		動物学 (無脊椎)	1名	
文化財 技 術	埋 蔵 系		1名	文化財課等において、埋蔵文化財の発掘調査、遺物整理業務及び調査研究、教育普及その他専門的業務に従事します。(※2)

※1 博物館以外の知事部局等に勤務する場合があります。

※2 博物館等の機関、教育委員会事務局等に勤務する場合があります。

2 受験資格

職種	専門分野	受 験 資 格
学芸員	歴史系	次のいずれにも該当する者 ① 昭和62年4月2日以降に生まれた者で、大学又は大学院で日本歴史学又はこれに類する課程を専攻し、卒業(修了)した者又は令和5年3月までに卒業(修了)見込みの者 ② 博物館法に基づく学芸員資格取得者又は令和5年3月までに取得が見込まれる者 ③ 日本国籍を有する者
	自然系	次のいずれにも該当する者 ① 昭和62年4月2日以降に生まれた者で、大学院修士課程又は博士課程を修了した者又は令和5年3月までに修了見込みの者 ② 博物館法に基づく学芸員資格取得者又は令和5年3月までに取得が見込まれる者 ③ 日本国籍を有する者

文化財 技 術	埋蔵系	次のいずれにも該当する者 ① 昭和62年4月2日以降に生まれた者で、大学又は大学院で考古学又はこれに類する課程を専攻し、卒業（修了）した者又は令和5年3月までに卒業（修了）見込みの者 ② 博物館法に基づく学芸員資格取得者又は令和5年3月までに取得が見込まれる者 ③ 日本国籍を有する者
------------	-----	---

※3 次のいずれかに該当する者は、受験できません。

ア 地方公務員法第16条（欠格条項）

- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 千葉県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

イ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

3 受験手続

次のアからエまでの書類（全員が提出する必要がある書類。）に加え、歴史系及び自然系受験者についてはオの書類を、埋蔵系受験者についてはカを、「13 問合せ、書類提出先」に記載する書類提出先へ特定記録郵便で郵送するか、又は直接持参してください（前記によらない場合の事故については、一切責任を負いません。）。

【受験者全員が提出する必要がある書類】

ア 応募申込書（別紙1）

イ 受験票（別紙2）

ウ 写真2枚（応募前6か月以内に撮った縦4cm、横3cmで、上半身、脱帽、正面向き、無背景のもので、本人と確認できるものを応募申込書、受験票にそれぞれ貼付する。）

エ 受験票返信用封筒（長形3号、84円分の切手を貼り付けて、宛先を明記したもの。）

※ 返信用封筒の切手が料金不足の場合、返送されない場合があります。

【歴史系及び自然系の受験者が提出する書類】

オ 業績目録（査読論文、総説、著書、その他の分類に分けて記載する。）及びそのうち主要なもの3点以内の別刷り又はコピー

※ 提出書類については、選考の可否にかかわらず返却しません。

【埋蔵系受験者のみが提出する書類】

カ 発掘調査研究業績調書（別紙3-1及び3-2）

4 受付期間

令和4年7月13日（水）から令和4年8月3日（水）まで

※ 直接持参の場合の受付時間は、土日祝日を除く午前9時から午後5時までです。

※ 郵送の場合は、令和4年8月3日（水）までの消印があるものに限りです。

5 1次選考の日時及び場所

日 時	場 所
令和4年8月30日(火) 受付 午前9時00分 ~ 9時15分 開始 午前9時30分 終了 午後4時15分(予定)	*千葉県教育会館 (詳細は、後日送付する採用選考考査の実施通知によりお知らせします。)

※ 2次選考は、令和4年10月7日(金)に千葉市内で実施する予定ですが、変更となる場合があります。詳細は、1次選考の合格者に通知します。

6 考査の方法

区分	考査方法	内 容	
1次選考	教養考査	択一式 (105分)	公務員として必要な一般的な知識及び知能についての大学卒業程度の筆記考査
	専門考査	記述式 (90分)	採用職種に関する専門的知識・技能・能力についての筆記考査 博物館一般問題1題、専攻専門問題1題
	適性検査	職員として職務遂行上必要な素質・性格についての検査(質問紙法及び作業検査法)	
2次選考	口述考査	人柄、性向、専門知識等についての個別面接による考査	

- ※ 各考査方法には一定の基準があり、基準に達しない考査方法が一つでもある場合、不合格になります。
- ※ 考査方法のうち、棄権したものが一つでもある場合には、他の考査方法についても採点を行いません。
- ※ 提出された書類は、2次選考(口述考査)の参考資料とします。
- ※ 適性検査は2次選考として評価します。1次選考で不合格となった場合は、適性検査の判定は行いません。

7 合否の発表

区 分	期 日	方 法
1次選考合格者発表	9月下旬	受験者全員に通知します。
最終合格者発表	10月下旬	

1次選考の合格者には、2次選考の詳細について通知します。

8 採 用

採用は令和5年4月1日の予定です。

9 給 与

令和4年4月1日現在の初任給(地域手当9.2%を含む。)は、研究職給料表適用の場合、大学卒で224,406円、大学院(修士)修了で244,062円、大学院(博士)修了で278,023円です。行政職給料表適用の場合、大学卒で206,060円、大学院(修士)修了で219,710円、大学院(博士)修了で236,199円です。

なお、一定の職歴等を有する者には、上記金額にその経歴に応じて所定の金額が加算されます。また、上記のほか、通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

10 勤務時間・休暇等

(1) 勤務時間

原則として週38時間45分、1日7時間45分（週休2日制）、交替制勤務あり

(2) 休暇等

年次休暇（年間20日）、特別休暇（結婚、忌引等）、看護休暇、育児休業等

(3) その他

受動喫煙防止対策として、勤務場所は、原則敷地内禁煙（一部施設においては、屋外に喫煙場所設置）としています。

11 考査成績

(1) 口頭による開示請求

この考査の成績については、千葉県個人情報保護条例に基づき口頭により開示請求することができます（下表参照）。なお、電話や郵便等による請求では開示できませんので、開示請求するときは、本人と確認できる書類（運転免許証、身分証明書等、顔写真付きのもの。）を持参の上、必ず受験者本人が直接おいでください。

請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
1次選考 不合格者	・1次選考の考査方法別得点 ・得点が基準に達しなかった考査方法がある場合は当該考査方法	1次選考合格 発表日から1か月間	【学芸員】 千葉県総務部人事課 勤務制度管理班 【文化財技術】 千葉県人事委員会 事務局任用課
1次選考 合格者	・1次選考の考査方法別得点及び 2次選考の考査方法別得点 ・得点が基準に達しなかった考査方法がある場合は当該考査方法	最終合格発表 日から1か月間	（土日祝及び 12/29～1/3 除く 9:00～17:00）

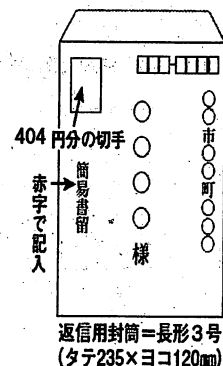
(2) 郵送による成績通知

郵送でも考査成績の情報を提供します。住所・氏名を記載した封筒（長形3号）を用意し、404円分（簡易書留相当分を含む）の切手を貼り付けて（右図参照）、1次選考時に持参してください。提供する内容は（1）の口頭による開示請求と同じです。

〔注〕1 郵送による成績通知は、1次選考日のみ受け付けます。

受験手続時には受け付けませんので、御注意ください。また、考査当日に封筒を忘れた場合は、（1）の口頭による開示請求を行ってください。

2 通知する時期は、1次考査不合格者については1次考査合格発表日以降、1次考査合格者については最終合格発表日以降の予定です。



12 個人情報の取扱い

本考査の実施に際して収集した個人情報については、採用選考及び採用に関する事務の目的に限り、使用します。

13 問合せ、書類提出先

受験手続、その他この考査についての問合せ及び受験関係書類の提出は、下記をお願いします。

書 類 の 提 出 先			
職種	住 所	提出先の部課名	直通電話
学芸員	〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1	千葉県環境生活部環境政策課人事班	043(223)4136
文化財 技 術	〒260-8662 千葉市中央区市場町1-1	千葉県教育庁企画管理部教育総務課 人事給与室人事班	043(223)4143

※総合的な問い合わせ先（住所はいずれも 千葉市中央区市場町1-1）

学芸員：千葉県総務部人事課勤務制度管理班 直通電話 043(223)2032

文化財技術：千葉県教育庁企画管理部教育総務課人事給与室人事班

直通電話 043(223)4143

※ 提出書類は封筒に入れ、封筒表面に「千葉県立博物館等職員（歴史系・自然系・埋蔵系）申込」と朱書きし、裏面に住所、氏名を必ず記載してください。

※ 受験票が8月16日（火）までに到着しないときは、上記まで照会してください。

※ 考査当日に車いすでの来場を希望する、聴覚に障害があるため手話通訳を必要とするなど、受験に際して要望のある場合は、受験申込時に上記問合せ先に申し出てください。

※ 新型コロナウイルス感染症や災害等で、考査が延期又は実施できない場合など、緊急のお知らせはホームページ（<https://www.pref.chiba.lg.jp/>）に掲載するほか、申し込みをされた方には、個別に連絡を行う予定です。

千葉県総務部人事課ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/cj-jinji/index.html>

千葉県教育委員会ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/bunkazai/>

別紙 1

令和 4 年度千葉県立博物館等職員採用選考考査 応募申込書

(表)

ふりがな 氏 名	生年月日	年 月 日		受験番号 (記入不要)	
	年齢	歳 (令和 4 年 4 月 1 日現在)			
受験希望 職種・分野 (該当分野に☑)	☐ 学芸員 歴史系 ☐ 学芸員 自然系 (地質学) ☐ 学芸員 自然系 (動物学 (無脊椎)) ☐ 文化財技術 埋蔵系		国籍 (○で囲む)	日 本 その他	写真貼付欄 ・ 6 か月以内に撮影したもの。 ・ 上半身、正面向、脱帽、無背景のもので、本人と確認できるもの。 ・ 写真の裏に氏名を記入すること。 ・ サイズは縦 4 cm × 横 3 cm。
現住所	(〒)				
連絡先	(〒)				
学 歴 (高等学校以上について、直近のものから記載。)	学校名 (学部・学科等)		在学期間		卒業・修了・見込 中退等の区分
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
職 歴 (現職を含め、直近のものから記載。)	勤務先	職務内容	在職期間		備考 (正規・非正規等)
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
資格・免許 (取得年月日、見込みの場合は、その旨を記載。)					

(裏)

主な研究内容		
志望動機		
配慮事項 (受験に際し、障害等により配慮が必要なことがあれば○で囲み、その内容を記載。)	有・無	具体的な配慮の内容
私は、千葉県立博物館等職員採用選考考査に応募したいので、上記のとおり申し込みます。 なお、私は、受験資格を満たしており、地方公務員法第16条に定める欠格事項のいずれにも該当していません。 ※ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）も欠格条項に該当します。 令和 年 月 日 氏 名 (自署)		

<注意事項>

応募申込書は、両面印刷（片面印刷の場合は表面と裏面を貼り合わせる。）1枚で提出してください。

※ 点線に沿って切り取り、提出してください。

令和 4 年度
千葉県立博物館等職員採用選考考査

受 験 票

受験専門分野 (該当分野に☑)	☐ 歴史系 ☐ 自然系 (地質学) ☐ 自然系 (動物学 (無脊椎)) ☐ 埋蔵系	受験番号
		※ 記入不要
ふりがな 氏 名		写真貼付欄 ・ 6 か月以内に撮影したもの。 ・ 上半身、正面向、脱帽、無背景のもので、本人と確認できるもの。 ・ 写真の裏に氏名を記入すること。 ・ サイズは縦 4 cm × 横 3 cm。
生年月日	年 月 日	

留意事項

この受験票は、選考当日に持参してください。

発掘調査研究業績調書

氏名 _____

1 発掘調査歴

No.	従事期間	都道府県・市町村名及び遺跡名	調査機関名	従事の職種	業務内容
記入例	令和3年 8月 1日 ～ 令和3年 9月30日	千葉県市川市 〇〇遺跡、〇〇古墳	千葉県教育委員会、 〇〇大学考古学研究室 等	調査員、補助員、アルバイト等	調査指示、遺構掘削、実測測量、撮影等

2 遺物整理歴

No.	従事期間	都道府県・市町村名及び遺跡名	調査機関名	従事の職種	業務内容
記入例	令和3年 8月 1日 ～ 令和3年 9月30日	千葉県市川市 〇〇遺跡、〇〇古墳	千葉県教育委員会、 〇〇大学考古学研究室 等	調査員、補助員、アルバイト等	接合、復元、実測、保存処理、撮影等

※ 欄が不足する場合は、同じ様式で別紙に記入してください。

氏名 _____

3 論文・報告書等執筆歴

No.	論文名・書名	発行者	発行年月日	執筆部分・内容等
記入例	〇〇遺跡発掘調査報告書等（専書・共書）	千葉県教育委員会、 〇〇大学考古学研究室等	令和4年3月31日	編集、〇〇時代の遺構、〇〇時代の土器・石器、〇〇について等

4 学位請求論文（卒業論文・修士論文・博士論文）

種別	論文名	要 旨	提出先
学士			
修士			
博士			

※ 欄が不足する場合は、同じ様式で別紙に記入してください。

2022年7月1日

関係各位

広島大学大学院人間社会科学研究科長
小林 信一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属）
広島大学学術院（大学院人間社会科学研究科）
2. 職名・人員
准教授又は助教 1名
※採用時の業績審査により、テニュア教員（准教授）、テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定
3. 採用予定年月日
2023年4月1日
4. 任期又は有期雇用契約期間
【テニュアトラック制適用の場合】
7年（テニュアトラック准教授が准教授のテニュアを取得する場合）
5年（テニュアトラック助教が准教授のテニュアを取得する場合）
 - (1) 広島大学のテニュアトラック制に関する規則に基づき、テニュアトラック期間が満了する6月前までに准教授でのテニュアを付与するかどうかのテニュア審査を行い、これに合格すればテニュアを付与します。テニュア審査は、中間審査及び最終審査により行います。
 - (2) 最終審査の結果、テニュアを付与しなかったときは、テニュアトラック期間の満了をもって退職となります。
 - (3) テニュアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニュアトラック期間を一定期間延長することができます。
※テニュア審査基準の詳細については、お問合せください。

このたび、広島大学は比較日本文化学研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（准教授又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニユア（終身在職権））、テニユアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定します。テニユアトラック教員として雇用された場合で、テニユアトラック期間満了までにテニユア審査に合格することを条件として、准教授としてテニユア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニユアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニユア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニユアトラック助教に対して、スタートアップ支援経費を措置します。また、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。なお、テニユアが付与されなかった場合に、テニユアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



5. 専門分野

比較日本文化学（中国古典文学）

6. 担当科目

- (1) 教養教育科目：人文学入門 等
- (2) 学部（専門教育科目）：人文学概説 等
- (3) 大学院（博士課程前期）：比較日本文化学研究，漢字文化論研究・演習，特別研究 等
- (4) 大学院（博士課程後期）：特別研究 等
- (5) この他，教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目も担当することがあります。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。
- (2) 准教授の場合は，著書（単著）1冊以上または論文10編（うちレフェリー付論文3編以上を含む）以上の業績を有すること。助教の場合は，論文3編以上の業績を有すること。
なお，いずれの場合も，広島大学における教員の採用最低基準（分野別）を満たすものとする。
- (3) 大学院博士課程前期における教育・研究指導ができること。
- (4) 中国古典文学を軸にした比較日本文化学を研究していること。
- (5) 留学生の教育を含む国際交流に熱意をもっていること。
- (6) 日本語で教育・研究指導および学内業務が遂行できること。

8. 応募書類

- (1) 履歴書（指定様式）。過去5年間に広島大学で雇用（TA，RA，研究員等を含む）されたことがある場合は，漏らさず記載してください。
- (2) 研究業績一覧（各研究業績に番号を付け，審査付論文の番号にはアンダーライン，主要研究業績5点には番号の冒頭に*印を付けること。）
- (3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー，著書）
- (4) 教育上の主要な業績
- (5) 社会貢献に関わる主要な業績
- (6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績
- (7) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況
- (8) 研究・教育に対する抱負と中長期計画（2,000～3,000字）
- (9) ResearcherID または ORCID 情報（様式任意）
※Clarivate Analytics 社または ORCID web ページより取得が可能。
※※上記(1)～(9)の応募書類は，紙媒体と電子ファイル（Word ファイルまたは PDF ファイル，CD-ROM または USB メモリに保存）の両方を提出すること。ただし，研究業績の現物のうち書籍については，この限りでない。

9. 応募期限

2022年8月31日（水）17:00（日本標準時）（必着）

10. 応募書類送付先

〒739-8522 広島県東広島市鏡山一丁目2番3号

広島大学大学院人間社会科学研究科人文学プログラム長 友澤 和夫

※封筒の表に「大学院人間社会科学研究科人文学プログラム（比較日本文化学）教員応募書類在中」と朱書し、書留郵便で送付してください。

11. 選考方法

(1) 書類審査

(2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。

(3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 勤務形態

(1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45（専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分働いたものとみなされます。）

(2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。

(3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

13. 給与等

(1) 採用となった方には、年俸制（II）（2021年10月施行）が適用されます。

(2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

14. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

15. 募集者名

国立大学法人広島大学

16. その他

(1) 試用期間：あり（6月間）

(2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。

(3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。

(4) 配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。

(5) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下のURLに掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/>

(6) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。

求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

17. 問い合わせ先

広島大学大学院人間社会科学研究科人文学プログラム教授 本田 義央

TEL:082-424-6288 FAX:082-424-0315

E-mail: yhonda@hiroshima-u.ac.jp

Hiroshima University (HU) herewith makes an open international job offer and seeks to appoint Associate Professor with tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System in the research area of Comparative Studies of Japanese and Other Cultures.

This position is based on the 'Policy for recruiting/cultivating excellent faculty members'. The university introduced this policy to create a secure environment in which junior-positioned faculty members can concentrate on their research/education.

The post above has been newly created at HU to enable the promotion of the applicant to the senior position of Associate Professor on the condition that he/she passes the tenure-track review before the tenure-track period expires. Such a system assumes that the recruited person will settle down in one place so that he/she can dedicate himself/herself to research and education in accordance with his/her proposed research.

Therefore, when processing an application for recruitment, we evaluate not only each applicant's performance on research/education, but also the contents and the scope of his/her research plan. Thus, we assess whether or not the applicant's research plan is mid-to-long term (i.e. about 10 years) in scope, exceeding the tenure-track period. At the time of the review for the tenured promotion, we comprehensively evaluate the applicant's achievements during his/her term at HU and the future prospect of his/her research.

HU provides startup support money for assistant professors. By assigning a mentor to each newly-recruited faculty member on tenure track, HU continues to develop an environment where such faculty member can engage himself/herself in research activities independently. In case the recruited member does not secure tenure, he/she will be able to extend his/her term of employment for up to one year as a specially appointed faculty member. The special appointment starts on the day following the end date of the existing employment contract for the tenure-track position.

We are looking forward to welcoming those who are prepared to go along with the principles, long-term vision and medium-term target of HU (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/about>), and who are motivated and can play key roles by committing themselves to research and education at HU.

Mitsuo Ochi, President of Hiroshima University

Please refer to the following URL for details about personnel system reform of Hiroshima University.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/kyoinkobo>

Date: July 01, 2022

Faculty Open Position(s)

1. Affiliation (Appointment)

Academy of Hiroshima University (Graduate School of Humanities and Social Sciences)

2. Position(s) and the number of opening(s)

Associate Professor or Assistant Professor, one (1)

(Depending on the result of the performance reviews of the applicant at the time of employment, he/she may be decided on any of the following titles: Associate Professor with tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System)

3. Commencing date of employment

April 1, 2023

4. Terms of employment

Tenure-track position(s) Period of employment

- 7 years (in case that tenure-track Associate Professor gets promoted to tenured Associate Professor)
- 5 years (in case that tenure-track Assistant Professor gets promoted to tenured Associate Professor)

- (1) Tenure-track faculty members will undergo a tenure review at least six (6) months or more in advance of the expiration date of appointment, and those who have successfully passed the review process will be granted tenure along with promotion either to associate professor.
- (2) Granting a candidate for tenure is subject to two reviewing processes: an intermediate and final review. If a candidate is not granted tenure in final review, he/she will be dismissed from the university upon completion of the term of appointment.
- (3) If a candidate has taken a leave because of some life events such as delivering a baby, child-raising and caregiving, he/she may extend the term of appointment up to certain period according to the length of such leave.

5. Field of specialization

Comparative Studies of Japanese and Other Cultures (Chinese Classical Literature)

6. Teaching responsibilities

- (1) Undergraduate level (general education courses): Introduction to the Humanities, etc.
- (2) Undergraduate level (discipline specific courses): General Introduction to Human Science, etc.
- (3) Graduate level (master's programs): Comparative Studies of Japanese and Other Cultures, Studies of the Chinese Character Cultural Sphere, Special Research, etc.
- (4) Graduate level (doctoral programs): Special Research, etc.
- (5) In addition to the courses listed above, he or she may be asked to teach other general education courses and/or discipline specific courses in other department(s) and graduate school(s).

7. Qualifications

Applicants must satisfy all of the following requirements:

- (1) Hold a doctorate or an equivalent degree by the time the appointment begins
- (2) ● Hold more than one book (monograph) published and/or more than published ten academic papers (including more than three refereed papers) (in the case of Associate Professor)
- Hold more than published three academic papers (in the case of Assistant Professor)

In addition to each position requirement described above, the applicant has to fulfill the Hiroshima University minimum standard, depending on the relevant field.

* For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>

- (3) Ability to conduct classes and supervise the graduate students (master course).
- (4) Specializing in the study of comparative studies of Japanese and other cultures with a focus on Chinese classical literature.
- (5) Having a passion for international exchange, including education of international students.
- (6) Applicants who are non-native speakers of Japanese must have the level of Japanese language proficiency necessary for them to be able to carry out their responsibilities and administrative duties effectively.

8. Application materials required

- (1) Resume (see attached file)

If you have a history of being employed by Hiroshima University (as a TA, RA,

researcher, etc.) in the past five years, be sure to state all positions you have held.

- (2) List of publications and oral presentations (Number each publication/presentation, and underline the numbers of refereed articles. Affix an asterisk (*) to the numbers of your five major publications or presentations.)
- (3) Five major publications or presentations (Reprints, photocopies, or books) and those summary (approximately 400 words)
- (4) Major educational activities and teaching experience
- (5) Major social contributions
- (6) Major activities in university/institutional management and administration
- (7) List of acquired external funding over the last five years
- (8) Statement of intent (Please describe your interests in teaching and research as well as your mid- to long-term research plan in approximately 2,000-3,000 words, should you take this position.)
- (9) Your Researcher ID or ORCID information (in any format)

N.B. The ID above or ORCID information can be confirmed from Clarivate Analytics or ORCID website.

*All of the documents should be in Japanese. Applicants are requested to submit all documents in Word or PDF files on a CD-ROM or a USB memory stick, in addition to the hardcopies outlined above.

9. Application deadline

All application materials must reach us by [5:00 pm on Wednesday August 31, 2022 (Japan time)].

10. Please send all application documents to the following address

Dr. Kazuo Tomozawa, Dean, Graduate School of Humanities and Social Sciences (Humanities Program), Hiroshima University.

--- Kagamiyama, Higashi-hiroshima 739-8522, JAPAN

- * Print in red "Application documents for faculty open position in the Graduate School of Humanities and Social sciences, Humanities program, Comparative Studies of Japanese and Other Cultures (Chinese Classical Literature)" on the envelope containing the application documents and send it by registered mail.

11. Selection procedure

- (1) Selection will be made based on all application documents submitted.
- (2) Interviews will be conducted as needed. As a general rule, we will conduct simulated lessons in English. In such cases, please note that travel expenses will be the responsibility of the applicant. Applicants who pass the initial document review will be informed of interview date, time and format.

- (3) Hiroshima University promotes a gender-equal society in accordance with the legislative intent of the Basic Law for a Gender-Equal Society.

12. Employment status

- (1) If you are agreeable to the application of the Discretionary Labor System for Professional Work, you are deemed to work for 7 hours and 45 minutes a day. If not, working hours are from 8:30 to 17:00 (from Monday to Friday) and break time is from 12:00 to 12:45.
- (2) Workdays are from Monday to Friday (excluding public holidays) in principle.
- (3) Holidays are Saturdays, Sundays and public holidays in principle.

13. Salary, etc.

- (1) The annual salary system (II) which enforced in October 2021 will be applied to the successful candidates.
- (2) Successful candidates may be reimbursed for travel expenses incurred for the trip from their home or former place of work to the new place of work to assume their post in accordance with the relevant regulations of Hiroshima University. For more information, please contact us.

14. Evaluation

We conduct individual performance evaluations for all Hiroshima University faculty members after their employment, numerically rate their performance, and salary and benefits are commensurate with performance indicators.

15. Employer

Hiroshima University

16. Miscellaneous

- (1) Probationary employment period: six (6) months
- (2) Personal information obtained from application documents will not be used or provided to any third party for purposes other than the necessary procedures related to personnel affairs, salary, and welfare. Application documents of applicants whom we have decided not to employ will be returned to those applicants in an appropriate manner, after the completion of relevant selection processes.
- (3) All the faculty members of Hiroshima University belong to the "Academy", which is the single university-wide faculty organization, and each faculty as a member of the Academy of the University is appointed to educational and/or research organizations such as an individual undergraduate school, graduate school,

research center and institute.

- (4) Faculty members may also be assigned to teaching and/or research activities in other organizations of Hiroshima University and university-wide projects.
- (5) For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/kyoinkobo/>

- (6) HU provides other employment information (research job, desk job and etc.). If your spouse wishes to work for HU, please refer to the following URL link. employment information: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/>

17. Contact (Japanese only)

Prof. Yoshichika Honda

Humanities Program, Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University

Tel: 082-424-6288

Fax: 082-424-0315

E-mail: yhonda@hiroshima-u.ac.jp